

# 総合活性化事業



校長 武田 一仁

本校は今年度より大阪府教育委員会の施策である「総合活性化事業」に参画することになりました。「泉尾高校潤いのある学校をめざして、夢づくり、人づくり」と銘打ち、「基礎学力の向上」並びに「キャリア教育の充実」を掲げていろいろな取り組みを実行しようと思っています。その結果として学校が活性化して、生徒たちが「学校に居場所」を見出し、中途道学者が減少すれば良いと考えています。これに連動する形で「新生！泉尾高校元気プロジェクト」も始動させています。その中で本校生徒の大学進学等を保障するために平日並びに土曜日にも講習を行っています。今年度はセミナーハウス（同窓会館）を使つての「勉強合宿」も構想しています。就職希望者には従来通りの手厚い指導を行っています。このように多様な進路希望者の

期待に応えられるように様々な企画を考えて実施しようとしています。また、同窓会に呼びかけて、卒業生の中で「今 社会で活躍中の人たち」や「少し前まで活躍されていた人たち」を講師として招き有意義な講演をお願いしています。

また、本年度からは将来設計の専門家として「キャリアアドバイザー」の先生が勤務することになりました。自分を見つめ、将来の人生設計のお手伝いをしてくれますので、どしどし相談に行つて欲しいと思っています。

現在、在校生の様子を見ていますと残念なことです。一年生を中心として「学習意欲を高められない人」、「学校の規則がなかなか守れない人」、「自尊心を高められない人」、「良好な人間関係が築きにくい人」、「すぐに暴力に走つてしまう人」等、なかなか学校生活になじめない人たちがかなり見られます。これらの人たちにどのように係わつていけばよいのか、「スキルカウンセラースーパーバイザー」の先生と相談して対応について考えています。ですが、学校だけの指導だけでは無理なことも多く、家庭の協力がぜひ必要です。お忙し

い方も多いとは存じますが、時間の空いたときにはお子さんに「学校の様子」や「クラスの様子」などを充分に聞いていただき、「心構えや心の持ちようを話し合ったり、指導したり」して、「ほめるところはほめて」、「励ますところは励まして」、「もらつて」生徒自身が自分から進んでやってみよう」という気持ちにさせていただければと思っています。



委員長 O・M  
本校において本年度より、新たな取り組みとなる総合活性化推進事業を実施することとなりました。

この事業は、生徒の基礎的な学力の向上と職業観や勤労観を育成することにより、生徒の進路希望の実現を図ることを目指すものです。

泉尾高校ではこの総合活性化事業委員会を「新生！泉尾」を合言葉に「元気プロジェクト」という名前で発進します。この「元気プロジェクト」では「学習企画」と「心の育成」の2本を校に魅力ある学校づくりを目指しています。本委員会は「学習企画」小委員会と「心の育成」小委員会に分かれ、それぞれが今後いろいろな改革に取り組んでいきます。

具体的には、学習企画では進路希望者への補習や土曜教室、勉強合宿、成績不振者向けの補習、大学、中学、小学校等との連携、インターンシップ（職業体験）、キャリアアドバイザーの活用、国際交流などの準備を進めています。また「心の育成」

では、あいさつ運動、部活動の活性化、生徒向けの講演会などで、現在進行形のものもあります。現在委員会のメンバーで計画をしている段階です。また、本年度よりキャリアアドバイザー（立川さん）を配置していただき、進路などを真剣になつて相談にくる生徒の姿をよく見かけるようになっていきます。

まだまだ、始動し始めたばかりの「元気プロジェクト」ですが、私も教員は本校の活性化に向け企画、実行、検証を重ねてまいります。保護者の皆様にも「元気プロジェクト」にご理解、ご支援、ご協力をお願いいたします。みんなで力を合わせよりよい学校づくりを目指しましょう。

## 総合活性化事業委員会について